



SAPOSEN

ふくしま地域活動団体サポートセンター

ふくしま地域活動団体サポートセンター
ニュースレター Vol.2 2014.8.27 発行



～表紙について～

「総合型地域スポーツクラブ」を応援します!!

～誰でも、いつでも、いつまでもスポーツできる環境づくりをサポートします～

クラブネットは、総合型地域スポーツクラブの設立・育成をサポートする全国組織の中間支援ネットワーク組織です。平成11年7月にNPO法人として認証を受け、県内では、2番目に設立した実績ある法人として活動を続けています。

平成23年3月11日、東日本大震災の後、全国の総合型地域スポーツクラブから数多くのメッセージを受け取りました。それを機に、同年6月にクラブネットでは、被災した子どもたちへのスポーツ活動を支援する「子どもスポーツ支援プロジェクト」を立ち上げました。支援金は、被災地の子どもたちが高校を卒業するまでの総合型地域スポーツクラブの入会金などを支援する奨学金として充てられています。子どもたちに豊かな“クラブライフ”を楽しんでもほしい、それがクラブネットの大きな希望です。

全国から寄せられる想いのこもった支援金が継続的につながっていくこと。これまでの歩みで培った経験と実績をふまえた活動の充実を目指すために、平成26年2月には、認定NPOを取得しました。スポーツが子どもたちの未来とともにあることを願いつつ。

※総合型地域スポーツクラブとは、営利を目的とした民間のスポーツクラブとは異なり、地域住民が生涯スポーツの実現を目指して、市民が自主的に運営を行う非営利団体です。スポーツを通して、地域の子どもから高齢者までの多世代が所属する地域密着型の活動の場です。

「大きな夢を持って自分が育った地域を支えてほしい」
認定特定非営利活動法人クラブネットの大きな願いです。

Contents

●復興のチカラ～Pickup NPO～	2
●ふくしま情報RUN	
一つながる・ひろがる情報ひろば（機関紙版）	3
●【特集】中間支援センターって どんなところ？	4-5
●スタッフ 見・聞・録	6
●チャレンジ！助成金情報	7
●メッセージF～リレーコラム～	8
●新たに認証を受けたNPO団体	8
●学びへの一冊	8
●編集後記	8



復興のチカラ～Pickup NPO～

■特定非営利活動法人 コーヒータイム

～誰もが集まれる場所を、そして利用者へのきめこまやかなサポートを～

平成20年5月27日認証

二本松市

7月、二本松市民交流センター1Fにあるコーヒータイムを訪ねました。ここでは、就労継続支援B型作業所として地域の方たちが気軽に集まってくつろげるカフェを運営しています。

コーヒータイムは平成18年4月に小規模作業所として誕生し、浪江町で活動していましたが、東日本大震災により町全体が避難区域となり、利用者やスタッフは二本松市をはじめとして各地への避難を余儀なくされました。

代表である橋本由利子さんの「知らない土地でもせめて日中みんなが過ごせる場所をつくりたい」との思いから、



▲カフェには地域の方の手作り商品も並んでいます

どでしたが、現在では二本松市民も多く利用され、カフェに集う人たちのコミュニティの輪は次第に広がりつつあります。さらに、復興支援でつながった遠方の方たちも訪れるなど、新しいつながりも生まれています。



▲みんなの楽しそうな会話が聞こえています

コーヒータイムはカフェの運営のほかにも作業所として活動をつづけ、現在21名の方たちが通所し、カフェや自製品の製作などをおこなっています。

「現在通所している方たちの自立や一般就労にむけた、きめこまやかなサポートをしていきたい」と橋本さんは話します。これからもコーヒータイムは、地域の方たちの憩いの場づくり、そして障がいをもつ方たちへの社会参加や就労のサポートをおこなっていきます。

平成23年10月に二本松市民交流センターでカフェを再開しました。

再開した当初は、避難した浪江町民の方たちの利用がほとん

■一般社団法人 ふくしま連携復興センター

～ふくしまの復興に向けて、クロスセクターでの支援をつなぐ役割を担う～

平成23年7月20日設立
(平成23年12月1日一般社団法人化)

福島市

ふくしま連携復興センター（以下、連復）は、NPOをはじめさまざまな支援団体、行政、企業などと連携し、被災された方たちの自立的な復興に向けて、「抜け」・「漏れ」のない支援を実現するために活動する復興の中間支援組織です。

連復は、震災後から定例会議を開催し、各団体と情報共有をとおして地域の復興状況の変化を読み取り、課題解決に向けて話し合う場を設けています。また、「ふくしま復興応援隊」のサポートや、岩手、宮城の連携復興センター

と協働して国への政策提言などをおこなっています。

現在、県外避難者支援にも取り組み、5月に「ふくしまの今とつながる相談室toiro」を開設しました。toiroでは県



▲アジア防災閣僚会議のようす

外避難されている方たちの電話相談などをおこなっています。来年3月に開催される国連防災世界会議では、世界に「福島の今」を伝え、防災に関する経験やメッセージを発信する大きな機会として参画します。



▲子ども支援分科会のようす

事務局長の山崎庸貴さんは「長引く仮設住宅暮らし、住民参加型の新しいコミュニティづくりなど復興の課題が多様化するなかで、引き続きネットワークを網の目のように拡げ強化していくことが必要です。そしてそのコーディネートこそが今後のわたしたちの使命です」と話します。

連復はこれからも、福島の復興に向けてさまざまな立場の垣根を越えたクロスセクターでの支援をつないでいく重要な役割を担っていきます。

ふくしま情報RUN 一つなる・ひろがる情報ひろば

機関紙版



企画企業

「住友ゴムCSR基金」

CSR基金について、神戸市の本社CSR推進室の石田茂さんにお話を伺いました。

住友ゴム工業は、2009年7月、地球環境問題をはじめとする社会問題解決に向けた多様な活動を支援するため、住友ゴムCSR基金を設立。趣旨に賛同した従業員の募金と、その同額を会社が上乗せして拠出する「マッチングギフト方式」で運営しています。

2009年にスタートしたこの事業は、2013年度までに60団体による81件の活動を対象に助成をおこなっています。

助成対象地域および助成対象団体数を年々増やし、2014年度では、福島県・東京都・愛知県・大阪府・兵庫県・宮崎県の6地域32団体に計800万円の活動費を助成しました。

審査のポイントは、CSR基金の目的を達成するための活動であることや書類審査では「活動の適合・公益性」「活動の創造（先進）性」など6つの視点で審査されます。またヒアリング審査では、現地の活動確認をおこなうのが特徴です。

住友ゴム工業では、今後も地域貢献活動“GENKI活動”（※）を進めるとともに、緑化活動やボランティア活動、NGO・NPOとの協働を通じた地域社会との交流など、社会貢献への取り組みが続きます。

※Green（緑化）、Ecology（事業活動の環境負担低減）、Next（次世代型技術・製品の開発）、Kindness（人にやさしい諸施策）、Integrity（ステークホルダーへの誠実さ）を表しています。



▲ビヤッコイ

協働をテーマにした行政がおこなっている補助金の事例紹介

【福島市】

事業名：平成26年度福島市市民活動活性化支援事業補助金
目的：自主的・自発的に社会貢献活動を行う市民活動団体に対して、資金面で支援することにより、市民活動のさらなる活性化を図り、協働によるまちづくりの推進に資することを目的としています。

総額：700万円

補助率：10/10・2/3・1/3（テーマによる）

部門：4部門 ①ファーストステップ ②ステップアップ
③新規事業チャレンジ部門 ④地域別まちづくり部門

審査：1.事前審査 2.公開審査（プレゼンテーション）

窓口：福島市市民部市民活動支援課市民活動係

（電話：024-525-3731）

活動団体

～住友ゴム工業株式会社 CSR基金の支援を受けて～

特定非営利活動法人 表郷ボランティアネットワーク(白河市)

活動歴：平成14年7月 旧表郷村 村社会福祉協議会が中心となり「表郷村ボランティアセンター」を設立。

平成22年5月 NPO法人の認証を受け、名称も「特定非営利活動法人 表郷ボランティアネットワーク」に変更。

平成22年度から「住友ゴムCSR基金」の助成を受け、これまでの環境保全活動では、白河市表郷に国内唯一の県天然記念物「ビヤッコイ」（水生植物）を保全するため下草刈りをおこなってきました。震災後は復興支援活動などを継続してきた結果、福島県社会福祉協議会より社会福祉功労感謝状をいただきました。

また、毎年3月開催の「ふれあい春の集い」では、住友ゴム工業(株)白河工場の従業員ボランティアの参加や川内村への支援を通じて、川内村商工会の参加もあり、交流が深りました。

東日本大震災で「支援してもらう」という立場を経験し、改めてその在り方について考えました。CSR基金の助成で視察研修として訪問した宮城県南三陸町では「交流とは、行き来があつてこそ」と地域の方たちからお話を伺い、今まで「自分たちのところへ来ていただくのは申し訳ない」という思いがありましたが、来ていただくことも大切だと学びました。住友ゴム工業(株)開催の「GENKIまつり」や「GENKIの森」で、できがあれば参加させていただきたいです。



▲南三陸町への視察研修のようす

【二本松市】

事業名：市民との協働による地域づくり支援事業
目的：住民自治意識の醸成や市民との協働によるまちづくりの観点から、地域の社会的な課題に対して、市民自らが地域全体の視点に立ち、事業内容の検討、決定を行い、市民相互の支え合いと活力のある地域社会を創造することを目的としています。平成23年度から実施しています。

総額：4,000万円（二本松地域、安達地域、岩代地域、東和地域にそれぞれ1,000万円）

部門：地域の特色をいかしたまちづくりを推進に寄与する事業。

審査：地域ごとに事業選定組織を設置し、地域の代表者が自ら事業の選定を行い、補助金の額を決定する。

窓口：二本松市企画財政課（電話：0243-55-5090）

特集 中間支援センターって どんなところ?

県北

①福島市市民活動サポートセンター

会議やイベントなどに最適な会議室4室と多目的ホールがあり、交流広場などの打合セスース、印刷機や紙折り機、製本機などがある印刷室、助成金情報、市民活動情報などが閲覧できるロビーなど活動に便利です。また、4月1日より指定管理制度を導入しています。

所在地：福島市大町4番15号 チェンバおおまち3階
電話：024-526-4533 開所時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、年末年始

県中

②郡山市市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)

NPO団体の運営・会計・法人設立・事業報告・変更登記・助成金申請など各種相談対応のほか、ナイト相談会・プロボノ向け相談会・市民活動応援講座などの開催や郡山市との協働事業にも取り組んでいます。

所在地：郡山市朝日1丁目23番7号 郡山市役所西庁舎3階
電話：024-924-3352 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

県南

③しらかわ市民活動支援センター

市民のボランティア活動やさまざまな市民活動の相談・支援をおして、地域の暮らしを支えるコミュニティを創出する施設です。管理運営は「NPO法人 しらかわ市民活動支援会」がおこなっています。

所在地：白河市本町2番地 マイタウン白河2階
電話：0248-31-7595 開所時間：9時～21時
休館日：年中無休（年末年始及び臨時休館日を除く）

県中

④須賀川市市民活動サポートセンター

隔月発行の機関紙「サポセンだより」と機関紙発行に合わせた取材活動、登録団体を対象とした利用者会議や講習会などを実施しています。現在は、市役所仮設庁舎で頑張っています!!

所在地：須賀川市牛袋町12（須賀川市役所生活課）
電話：0248-88-9131 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

会津

⑤喜多方市市民活動支援センター

福祉、教育、まちづくり、文化、スポーツ、国際交流など、さまざまな分野の市民活動を支援するための拠点施設です。市民活動に関して分からないこと、お困りのことがあれば、お気軽にお問合せ下さい!

所在地：喜多方市字水上6846番地 喜多方市厚生会館内
電話：0241-22-0603
開所時間：8時30分～17時
休館日：土・日・祝日、年末年始

相双

⑥南相馬市市民活動サポートセンター

従来のサポートセンターの機能に加えて震災後、より新しい出会いの場としての機能を更に推進していくことを日々活動しています。

所在地：南相馬市原町区栄町2丁目20
電話：0244-23-5420
開所時間：10時～20時（ただし祭日は10時～17時）
休館日：毎週日曜日、年末年始、お盆（8/14～15）

県北

⑦伊達市市民活動支援センター

伊達市内の市民団体からの相談対応や、任意団体のNPO化をサポートする一方、「マップ」「HP」「NEWS」を通じて「市民活動」「NPO」の「見える化」を推進する市民活動のアピール、地域特有の行政課題解決サポートなどび支援センターの日常活動になります。

所在地：伊達市箱崎字川端7番地 伊達ふれあいセンター3階
電話：024-583-2800 開所時間：9時～18時
休館日：毎週月曜日、年末年始

県北

①福島市市民活動サポートセンター

会議やイベントなどに最適な会議室4室と多目的ホールがあり、交流広場などの打合セスース、印刷機や紙折り機、製本機などがある印刷室、助成金情報、市民活動情報などが閲覧できるロビーなど活動に便利です。また、4月1日より指定管理制度を導入しています。

所在地：福島市大町4番15号 チェンバおおまち3階
電話：024-526-4533 開所時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、年末年始

県中

②郡山市市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)

NPO団体の運営・会計・法人設立・事業報告・変更登記・助成金申請など各種相談対応のほか、ナイト相談会・プロボノ向け相談会・市民活動応援講座などの開催や郡山市との協働事業にも取り組んでいます。

所在地：郡山市朝日1丁目23番7号 郡山市役所西庁舎3階
電話：024-924-3352 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

県南

③しらかわ市民活動支援センター

市民のボランティア活動やさまざまな市民活動の相談・支援をおして、地域の暮らしを支えるコミュニティを創出する施設です。管理運営は「NPO法人 しらかわ市民活動支援会」がおこなっています。

所在地：白河市本町2番地 マイタウン白河2階
電話：0248-31-7595 開所時間：9時～21時
休館日：年中無休（年末年始及び臨時休館日を除く）

県中

④須賀川市市民活動サポートセンター

隔月発行の機関紙「サポセンだより」と機関紙発行に合わせた取材活動、登録団体を対象とした利用者会議や講習会などを実施しています。現在は、市役所仮設庁舎で頑張っています!!

所在地：須賀川市牛袋町12（須賀川市役所生活課）
電話：0248-88-9131 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

会津

⑤喜多方市市民活動支援センター

福祉、教育、まちづくり、文化、スポーツ、国際交流など、さまざまな分野の市民活動を支援するための拠点施設です。市民活動に関して分からないこと、お困りのことがあれば、お気軽にお問合せ下さい!

所在地：喜多方市字水上6846番地 喜多方市厚生会館内
電話：0241-22-0603
開所時間：8時30分～17時
休館日：土・日・祝日、年末年始

相双

⑥南相馬市市民活動サポートセンター

従来のサポートセンターの機能に加えて震災後、より新しい出会いの場としての機能を更に推進していくことを日々活動しています。

所在地：南相馬市原町区栄町2丁目20
電話：0244-23-5420
開所時間：10時～20時（ただし祭日は10時～17時）
休館日：毎週日曜日、年末年始、お盆（8/14～15）

県北

⑦伊達市市民活動支援センター

伊達市内の市民団体からの相談対応や、任意団体のNPO化をサポートする一方、「マップ」「HP」「NEWS」を通じて「市民活動」「NPO」の「見える化」を推進する市民活動のアピール、地域特有の行政課題解決サポートなどび支援センターの日常活動になります。

所在地：伊達市箱崎字川端7番地 伊達ふれあいセンター3階
電話：024-583-2800 開所時間：9時～18時
休館日：毎週月曜日、年末年始

県北

①福島市市民活動サポートセンター

会議やイベントなどに最適な会議室4室と多目的ホールがあり、交流広場などの打合セスース、印刷機や紙折り機、製本機などがある印刷室、助成金情報、市民活動情報などが閲覧できるロビーなど活動に便利です。また、4月1日より指定管理制度を導入しています。

所在地：福島市大町4番15号 チェンバおおまち3階
電話：024-526-4533 開所時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、年末年始

県中

②郡山市市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)

NPO団体の運営・会計・法人設立・事業報告・変更登記・助成金申請など各種相談対応のほか、ナイト相談会・プロボノ向け相談会・市民活動応援講座などの開催や郡山市との協働事業にも取り組んでいます。

所在地：郡山市朝日1丁目23番7号 郡山市役所西庁舎3階
電話：024-924-3352 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

県南

③しらかわ市民活動支援センター

市民のボランティア活動やさまざまな市民活動の相談・支援をおして、地域の暮らしを支えるコミュニティを創出する施設です。管理運営は「NPO法人 しらかわ市民活動支援会」がおこなっています。

所在地：白河市本町2番地 マイタウン白河2階
電話：0248-31-7595 開所時間：9時～21時
休館日：年中無休（年末年始及び臨時休館日を除く）

県中

④須賀川市市民活動サポートセンター

隔月発行の機関紙「サポセンだより」と機関紙発行に合わせた取材活動、登録団体を対象とした利用者会議や講習会などを実施しています。現在は、市役所仮設庁舎で頑張っています!!

所在地：須賀川市牛袋町12（須賀川市役所生活課）
電話：0248-88-9131 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

会津

⑤喜多方市市民活動支援センター

福祉、教育、まちづくり、文化、スポーツ、国際交流など、さまざまな分野の市民活動を支援するための拠点施設です。市民活動に関して分からないこと、お困りのことがあれば、お気軽にお問合せ下さい!

所在地：喜多方市字水上6846番地 喜多方市厚生会館内
電話：0241-22-0603
開所時間：8時30分～17時
休館日：土・日・祝日、年末年始

相双

⑥南相馬市市民活動サポートセンター

従来のサポートセンターの機能に加えて震災後、より新しい出会いの場としての機能を更に推進していくことを日々活動しています。

所在地：南相馬市原町区栄町2丁目20
電話：0244-23-5420
開所時間：10時～20時（ただし祭日は10時～17時）
休館日：毎週日曜日、年末年始、お盆（8/14～15）

県北

⑦伊達市市民活動支援センター

伊達市内の市民団体からの相談対応や、任意団体のNPO化をサポートする一方、「マップ」「HP」「NEWS」を通じて「市民活動」「NPO」の「見える化」を推進する市民活動のアピール、地域特有の行政課題解決サポートなどび支援センターの日常活動になります。

所在地：伊達市箱崎字川端7番地 伊達ふれあいセンター3階
電話：024-583-2800 開所時間：9時～18時
休館日：毎週月曜日、年末年始

県北

①福島市市民活動サポートセンター

会議やイベントなどに最適な会議室4室と多目的ホールがあり、交流広場などの打合セスース、印刷機や紙折り機、製本機などがある印刷室、助成金情報、市民活動情報などが閲覧できるロビーなど活動に便利です。また、4月1日より指定管理制度を導入しています。

所在地：福島市大町4番15号 チェンバおおまち3階
電話：024-526-4533 開所時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、年末年始

県中

②郡山市市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)

NPO団体の運営・会計・法人設立・事業報告・変更登記・助成金申請など各種相談対応のほか、ナイト相談会・プロボノ向け相談会・市民活動応援講座などの開催や郡山市との協働事業にも取り組んでいます。

所在地：郡山市朝日1丁目23番7号 郡山市役所西庁舎3階
電話：024-924-3352 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

県南

③しらかわ市民活動支援センター

市民のボランティア活動やさまざまな市民活動の相談・支援をおして、地域の暮らしを支えるコミュニティを創出する施設です。管理運営は「NPO法人 しらかわ市民活動支援会」がおこなっています。

所在地：白河市本町2番地 マイタウン白河2階
電話：0248-31-7595 開所時間：9時～21時
休館日：年中無休（年末年始及び臨時休館日を除く）

県中

④須賀川市市民活動サポートセンター

隔月発行の機関紙「サポセンだより」と機関紙発行に合わせた取材活動、登録団体を対象とした利用者会議や講習会などを実施しています。現在は、市役所仮設庁舎で頑張っています!!

所在地：須賀川市牛袋町12（須賀川市役所生活課）
電話：0248-88-9131 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

会津

⑤喜多方市市民活動支援センター

福祉、教育、まちづくり、文化、スポーツ、国際交流など、さまざまな分野の市民活動を支援するための拠点施設です。市民活動に関して分からないこと、お困りのことがあれば、お気軽にお問合せ下さい!

所在地：喜多方市字水上6846番地 喜多方市厚生会館内
電話：0241-22-0603
開所時間：8時30分～17時
休館日：土・日・祝日、年末年始

相双

⑥南相馬市市民活動サポートセンター

従来のサポートセンターの機能に加えて震災後、より新しい出会いの場としての機能を更に推進していくことを日々活動しています。

所在地：南相馬市原町区栄町2丁目20
電話：0244-23-5420
開所時間：10時～20時（ただし祭日は10時～17時）
休館日：毎週日曜日、年末年始、お盆（8/14～15）

県北

⑦伊達市市民活動支援センター

伊達市内の市民団体からの相談対応や、任意団体のNPO化をサポートする一方、「マップ」「HP」「NEWS」を通じて「市民活動」「NPO」の「見える化」を推進する市民活動のアピール、地域特有の行政課題解決サポートなどび支援センターの日常活動になります。

所在地：伊達市箱崎字川端7番地 伊達ふれあいセンター3階
電話：024-583-2800 開所時間：9時～18時
休館日：毎週月曜日、年末年始

県北

①福島市市民活動サポートセンター

会議やイベントなどに最適な会議室4室と多目的ホールがあり、交流広場などの打合セスース、印刷機や紙折り機、製本機などがある印刷室、助成金情報、市民活動情報などが閲覧できるロビーなど活動に便利です。また、4月1日より指定管理制度を導入しています。

所在地：福島市大町4番15号 チェンバおおまち3階
電話：024-526-4533 開所時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、年末年始

県中

②郡山市市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)

NPO団体の運営・会計・法人設立・事業報告・変更登記・助成金申請など各種相談対応のほか、ナイト相談会・プロボノ向け相談会・市民活動応援講座などの開催や郡山市との協働事業にも取り組んでいます。

所在地：郡山市朝日1丁目23番7号 郡山市役所西庁舎3階
電話：024-924-3352 開所時間：8時30分～17時15分
休館日：土・日・祝日、年末年始

県南

③しらかわ市民活動支援センター

市民のボランティア活動やさまざまな市民活動の相談・支援をおして、地域の暮らしを支えるコミュニティを創出する



見・聞・録

さまざまな支援事業やイベントなどを体験型レポートでお届けします。

●<地域サポセン専門家派遣事業>

須賀川市市民活動サポートセンター利用者会議
須賀川市市民活動サポートセンターより、チラシや会報づくりの広報講座開催にあたり、当センターへ講師派遣の依頼があり、福島リビング新聞社(リビング福島・郡山)の鈴木朱美氏(編集部長)を派遣しました。

講習会のテーマは「魅力的で簡単にできるチラシ、会員募集、会報などの作り方」。27名の参加者が集まりました。レイアウトの例を見比べながら、鈴木編集部長の「楽しみながら作ることが一番大事」という言葉に、参加された皆さんも熱心に耳を傾けていました。私も制作の悩みが共有・解決できたよい機会となりました。

(ふくしま地域活動団体サポートセンター/渡辺温子)

主 催:須賀川市市民活動サポートセンター
共 催:ふくしま地域活動団体サポートセンター
協 力:福島リビング新聞社 開催日:平成26年6月30日
会 場:市民温泉 大会議室(須賀川市)



▲須賀川講習会

●ふくしまNPOネットワークセンター2014年度総会記念講座&第68回のっぽアカデミー

体感☆チーム・ビルディング講座～組織はチームワークで決まる!～
講 師:地域社会デザイン・ラボ代表 遠藤智栄氏
チーム・ビルディングとは、メンバー同士で目的や行動規範などの枠組みを共有し、関係性を築いて協働意欲を高め、コミュニケーションしやすい環境を高めていくプロセスのことです。

参加者は21名。5つのグループに分かれて、「チームとは何か」などについて、ワークショップ形式で話し合われました。

都道府県名を書き出し、グループでその数を競い合う作業では、チーム内で声をかけ合うこと、つぶやくことの大切さを実感しました。また、参加者全員が円陣をつくり、左隣の人に拍手を送っていく動作では、相手との違いをゲーム感覚で体感するなど、終始、参加者の笑顔が絶えない講座となりました。

(ふくしま地域活動団体サポートセンター サブチーフ/伊藤孝信)
主 催:認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター
開催日:平成26年7月19日
会 場:福島市市民活動サポートセンター(福島市)

～ふくしま地域活動団体サポートセンターでは、「チーム・ビルディング」をテーマにしたファシリテーション講座を10月に開催する予定です～



▲チームビルディング講座の模様

チャレンジ! 助成金情報

これからでも間に合う助成金情報

◆まちづくり支援・環境保全支援

名称: 支援元 平成26年度「花とみどりの復興活動支援助成事業」 / (公財)国際花と緑の博覧会記念協会
対象事業 被災地周辺の仮設住宅等における花とみどりを活用した次のような復興支援活動
申込期間 2014年5月26日～2014年9月30日(当日消印有効)
上限金額 1件あたりの上限額: 250,000円
参考URL <http://www.expo-cosmos.or.jp/main/fukkoushien/index.html>

◆まちづくり支援、その他

名称: 支援元 第17回(2015年)「日本水大賞」 / (公社)日本河川協会
対象事業 調査・研究、事業プロジェクト
申込期間 2014年7月7日～2014年10月31日
上限金額 1件あたりの上限額: 2,000,000円
参考URL <http://www.japanriver.or.jp/taisyo/>

◆災害・福祉支援

名称: 支援元 ゆめ風基金 障がい者市民防災活動助成 / 特定非営利活動法人 ゆめ風基金
対象事業 各地で取り組まれる障害者市民防災・減災活動
申込期間 隨時募集
上限金額 1事業につき、1回10万円程度
参考URL <http://yumekaze.in.coocan.jp/>

◆子どもの健全育成支援

名称: 支援元 子どもたちの「こころを育む活動」 / こころを育む総合フォーラム
対象事業 学校と関わりながら、地域、家庭、企業などいろいろな立場の人がともにおこなう活動
申込期間 2014年7月1日～2014年9月30日
上限金額 1件あたりの上限額: 1,000,000円
参考URL http://www.kokoro-forum.jp/project_kokoro/

◆文化・スポーツ支援

名称: 支援元 地域音楽活動支援 / (一財)ヤマハ音楽振興会
対象事業 自身の音楽による演奏活動や創作活動
申込期間 2014年10月1日～2014年10月31日
上限金額 1件あたりの上限額: 200,000円
参考URL <http://www.yamaha-mf.or.jp/>

◆災害・復興支援

名称: 支援元 住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム -活動・研究助成- 2015/住友商事(株) 環境・CSR部
対象事業 東日本大震災の被災地の地域再生および被災者の生活再建をめざした活動や研究【Aコース】【Bコース】
申込期間 2014年10月15日～2014年10月30日
上限金額 1件あたりの【Aコース】10万円以上50万円まで
【Bコース】50万円以上300万円まで
参考URL <http://www.sumitomocorp.co.jp/files/user/doc/csr/youth/fund2015.pdf>

◆文化・職業能力開発支援

名称: 支援元 助成事業(地域文化の振興をめざして) / (公財)全国税理士共栄会文化財団
対象事業 地域文化の活動(芸術・伝統・継承のための活動等に係る人材養成)
申込期間 2014年6月1日～2014年10月31日
上限金額 1件あたりの上限額: 500,000円
参考URL <http://www.zenzeikyo.com/assist/index.html>

◆保健・医療・福祉支援

名称: 支援元 読売福祉文化賞 / (社福)読売光と愛の事業団
対象事業 福祉全般を対象とする「一般部門」、豊かで活力のある長寿社会を目指して高齢者を支援する活動を対象とする「高齢者福祉部門」
申込期間 2014年7月14日～2014年9月30日
上限金額 1件あたりの上限額: 1,000,000円
参考URL <http://www.yomiuri-hikari.or.jp/work/report/prize.htm#000320>

◆保健・医療・福祉支援、その他

名称: 支援元 日本万国博覧会記念基金事業 / (公財)関西・大阪21世紀協会
対象事業 「国際文化交流、国際親善に寄与する活動」「日本の伝統文化の伝承及び振興活動」
申込期間 2014年9月1日～2014年9月30日
上限金額 1件あたりの上限額: 10,000,000円
参考URL <http://www.osaka21.or.jp/jecfund/index.html>

◆環境保全支援

名称: 支援元 アウトドア自然保護基金プログラム / コンサーベーション・アライアンス・ジャパン
対象事業 自然環境保護の活動
申込期間 隨時募集
上限金額 1件あたりの上限額: 500,000円
参考URL <http://ca-j.org/grants.html>

これからでも申し込みできる助成金情報です。
内容は抜粋していますので、詳細については、実施団体やホームページでご確認ください。

情報ライン

中間支援サポートセンター情報掲示板

Support Center Information

南相馬市

糸の会/遠藤先生の講話「熱中症について」

～食事介助の工夫の話・減塩料理のデモンストレーション～
※糸の会は医療従事者を中心とした被災者を支援する市民活動団体です。

○日 時: 9月17日(水) 14時～
○場 所: 小池小草第二仮設住宅
○参加費: 無料
○お問合せ先: 糸の会診療所内 鶴島
○TEL: 0244-26-9699

福島市 ～たいせつな人なくした子どものための～
あそびとおしゃべりの会
一緒にお話ししたり、ゲームをしたり、自分の好きな遊びをして思い思いの時間を過ごします。自分の気持ちに丁寧に触れることができればと思います。

○日 時: 9月27日(土) 13時～16時
○場 所: 福島市市民活動サポートセンター
○対 象: 大切な人を亡くした経験をもつ子ども
○参加費: 無料 ※開催日の一週間前までにご連絡ください。
○お問合せ先: NPO法人 子どもグリーフサポートステーション(仙台市)
○TEL: 022-796-2710 ○E-mail: info@cgss.jp

【訂正とお詫び】

6月20日発行のニュースレター Vol.1 に同封しました「ふくしま地域活動団体サポートセンター リーフレット」の中で電話番号の誤りがございます。訂正するとともにお詫び申し上げます。

県内の中間支援センター（一部の施設）

●伊達市市民活動支援センター
(誤)024-538-2800 ⇒ (正)024-583-2800





メッセージF ~リレーコラム~

第2回:NPOのネットワークと協働
原野 明子(福島大学人間発達文化学類准教授)

3月の「ふるさと・きずな維持・再生支援事業成果普及事業」の報告会に参加させていただきました。

恥ずかしながら私はこれまで、NPOは互いに完全に独立した存在で、NPO同士の連携があると考えもしていませんでした。よくよく考えれば、大学でも相互連携事業があり、想像力をもって考えればわかることがありました。

何も考えずに今回の報告会に参加したところ、同じような目的をもって活動をしているNPOが、安全管理、会計管理などの研修を共に実施したり、各法人の目的や特色を明記したHPを作成したりして、ネットワークを形成していることを知りました。人材不足、資金不足の中で、一緒にできることは一緒にし、各団体の目的・特色を具体的に発信することが、各NPOの運営に資することは少なくないと思いました。

一方、市民の側からしても、各NPOの目的・特色がわかれ

市民と行政の「協働」について、識者の方からリレー形式でコラムをいただきました。福島のF、復興のF、ファイトのF…みなさんに思いのこもった「F」のメッセージをお届けします。

ばニーズにあわせて利用できます。また、目的に共感し、志をもってボランティアとしても参加できます。

しかし、このようなネットワーク形成や情報の発信を1つのNPOがボランタリーに行うには、時間や機会や資金の面から困難が予想され、ここは行政との協働が必要なところだと強く思いました。

◆次回は…牧田 実 教授

(福島大学・ふくしまNPOネットワークセンター常務理事)です。

Profile

原野 明子(人間発達文化学類 人間発達専攻)

1993年3月 広島大学大学院教育学研究科博士課程後期(単位取得退学)

・福島大学人間発達文化学類准教授

・2007年4月～福島県放課後子どもプラン推進委員会、委員 他

・著書に『子どもの心が見えてきた～学びの物語で保育は変わる～』(ひとなる書房 2011年分担執筆)など。

学びへの一冊

「台頭する非営利セクター 12カ国の規模・構成
・制度・資金源の現状と展望」

レスター M. サラモン 著

(ダイヤモンド社,1996年)

日本を含む12カ国の非営利セクターの特徴を現場での実態調査によって描き出したNPO組織論の古典!

【本の紹介者】

福島大学人間発達文化学類

牧田 実 教授



第68回 全国レクリエーション大会 2014 福島

【大会スローガン】

～福島に 集い咲かそう 笑顔の輪～

レクリエーションを通して笑顔と感動をごいっしょに!

開催日:平成26年9月19日(金)、20日(土)、21日(日)

会 場:県内各地

URL: <http://www.recfuku2014.com/>

運 営:特定非営利活動法人 福島県レクリエーション協会

新たに認証を受けたNPO団体

(平成26年6月1日～7月31日)

- NPO 法人ネクストライン (浪江町)
- NPO 法人ハナマスの集い (相馬市)
- NPO 法人おーでらす (磐梯町)
- NPO 法人小野自然俱楽部 (小野町)
- NPO 法人ネイチャーズ・プラン (猪苗代町)
- NPO 法人ヴィアージュ (会津若松市)
- NPO 法人福島県がよくなる会 (福島市)
- NPO 法人笑顔革命 (福島市)
- NPO 法人福島市レクリエーション協会 (福島市)
- NPO 法人コミュニティ再生復興南相馬 (南相馬市)
- NPO 法人未来ノチカラ (会津若松市)
- NPO 法人ASUNA (郡山市)
- NPO 法人絆 project (いわき市)
- NPO 法人あい (いわき市)

◆第1回地域活動団体中間支援センター情報交換会開催報告◆

～「協働は背中合わせの思いやり」～

平成26年7月4日(金)13:30～17:00

於:福島市(杉妻会館)

【詳しい内容は…地域サポセンホームページの最新情報にて】

ふくしま地域活動団体サポートセンター

運営委託:福島県企画調整部 文化スポーツ局 文化振興課

運営受託:認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号 福島県自治会館7階

TEL: 024-521-7333 FAX: 024-523-2741

E-Mail: saposen@f-npo.jp

U R L: [http://www.f-sapesen.jp](http://www.f-saposen.jp)

◆県内の認証NPO法人団体:808団体 ◆認定NPO法人団体:9団体

◆国税庁認定法人:1団体

平成26年7月31日現在

編集後記

Editor's note

うなぎへのレッドカード、出してる人種の方は大丈夫?(星)

夏風邪やビール横目に茶をする。(美)

行きあいの空、県内各地で講座を開催中です!(信)

Uターンして初めての福島の厳しい夏を迎えてます。(小)

紙面初登場のさぼしー、よろしくお願ひします。(温)

何事も遠慮なく相談を! スッキリ解決いたします!(邦)